

なかの 市議会だより

8月号

平成18年8月3日発行
No.5

発行 長野県中野市議会 編集 中野市議会だより編集委員会

●ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/> ●E-メール gikai@city.nakano.nagano.jp



本沢川樋門付近 増水時



本沢川樋門付近 通常時



立ヶ花橋 増水時



古牧橋 増水時



岩井 新幹線橋脚 増水時

平成18年7月豪雨時の千曲川

市政一般質問	陳情 2件	請願・陳情	意見書案 6件	事件案 1件	人事案 1件	予算案 8件	1件	条例案 4件	議案件数及び議決内容	会期 16日間	閉会 6月20日	開会 6月5日
25件	不採択		可決	可決	適任	可決	承認	可決				

6月定例会

子育て支援について

町田博文

質問 本年3月、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するため、全国統一のマトリニティマークが決定した。

質問 中野市においてもマーク入りのキーホルダーを配布したり、ポスターを貼り出すなど積極的に活用できないか。

答弁 関係される皆様の意見を聞きながら研究して参りたい。

質問 中野市が企業などに働きかけて、例えば、18歳未満の子どもが3人以上い

る世帯の保護者に対し、料金割引や特典を受けられる子育て割引ができないか。

答弁 子育て支援施策のひとつとして、県・近隣市町村や関係機関と研究して参りたい。

質問 出生届時の申請により口座振込又は現金により支払われている出産一時金をもつと早く支給できないか。

答弁 国で検討されているので、その動向を見守っていききたい。

質問 休日の長時間保育を実施できないか。

答弁 保育ニーズが高まっていく中で検討していく。

質問 休日の長時間保育を実施できないか。

答弁 保育ニーズが高まっていく中で検討していく。

質問 休日の長時間保育を実施できないか。

答弁 保育ニーズが高まっていく中で検討していく。

中野市CATVの高度化について

小泉俊一

質問 現状についてどうか。

答弁 本市には市運営の豊田情報センター（豊田地域加入世帯1349戸、加入率約98%）と北信ケーブルビジョン株式会社運営のCATV（中野地域加入世帯4522戸、加入率約32%）の2系統があり、施設状況、運営方法等で情報格差が生じており合併時からの課題と認識している。

質問 CATV高度化調査

研究会の経過はどうか。

答弁 昨年11月に設置し、本年3月に整備方法や実施時期、提供するサービス内容等の提言をいただいた。

質問 中野市CATVの高度化の今後の対応はどうか。

答弁 国のIT基本法で、地上デジタル放送導入が進められており、開局されるとインターネット連携サービスの提供が可能となるが、難視聴地域等ではデジタル

質問 このカードは、高度なセキュリティ機能をもつICカードであり、これを積極的に、多目的に活用することが市民サービスの向上につながると考えるがどうか。

答弁 このカードの交付状況は、本年5月末現在で、121枚である。全国の中で普

電波が届きにくいと、また民間通信業者が市内全域の約11・9%で光ケーブルを整備し、サービス提供しているが、採算面から整備にかなり時間がかかると聞く。市内全域を網羅する高速情報通信網が未整備のためCATVの高度化に合わせ光ケーブルによる通信網を構築し、情報通信基盤を整える必要がある。提言を踏まえCATVのあり方について現在検討を進めている。財源は、より多くの

及率が高い市町村は、証明書自動交付機の設置。印鑑登録証・図書館カードとしての活用。申請書自動作成サービスの実施等多目的の活用を行っている。中野市としては先進事例の調査を行う中で今後検討していく。

市街地に銭湯の復活を

質問 銭湯経営を引き継いでくれる人を募集できないか。または、第3セクターで再開できないか。または、代替策として、帯の瀬ハイッの活用、民間施設利用者への支援ができないか。

市民の加入が必要と考え、合併特例債、情報通信基盤整備推進交付金等に対応。

学校給食センターについて

質問 南部学校給食センターの建設見通しについて

答弁 建設事業費は、平成18年、19年で総額6億1214万円であり、熱源は、オール電化方式である。

食育の推進について

質問 学校給食センターを活用した食育が重要と考え

答弁 今後、給食センターを紹介するビデオを作成し、児童生徒の見学と合わせた活用を考えていく。また、栄養教諭の配置を県に働きかけていく。

(注)

CATV（ケーブルテレビ）とJiComunitary Antenna Televisionの略で、テレビの有線放送サービス。山間部や人口密度の低い地域など、地上波テレビ放送の電波が届きにくい地域でもテレビの視聴を可能にするという目的で開発された。近年では多チャンネルや電話サービス、高速インターネット接続サービスなどにより、都市部でも加入者を増やしている。

保育料軽減、保育行政充実など子育て支援について

青木 豊一

質問 保育料を引き下げ負担軽減を図るべきである。

答弁 保育料は据え置き、長時間、一時保育は値上げした。なお、長時間保育に利用日数12日の区分新設や一時保育の時間延長を実施。

質問 若い夫婦の生活実態に即した年末年始を含む休日保育をすべきではないか。

答弁 すぐには困難だが、今後一層の充実に努めたい。

質問 乳幼児健診を豊田地域でも実施し負担軽減を。

答弁 不満が出れば制度自体の見直しも含め検討する。

市長の政治姿勢について

質問 低所得者が2倍強、中野地域が大幅値上げになる水道料改定は改善が必要。

答弁 ご理解を頂きたい。

質問 豊田地域の下水道接続促進事業は未接続家庭を3割程残しての打切りは問題。継続すべきではないか。

答弁 今後、利子補給制度に切り替えていきたい。

質問 市内千曲川堤防完成率約7%と遅れている。また大俣等の堤防補強を図れ。

答弁 今後も力を入れる。

質問 嘱託職員等の公募は公正に行うべきである。

答弁 公正・公平な観点で採用を考えていきたい。

障害者や高齢者が安心して住める中野市づくりについて

質問 自立支援法施行による市内施設への影響及び市独自の支援を図れないか。

答弁 未来工房への通所者月平均利用者負担額一万九千六百八十八円、工賃収入一万三千元である。また、市独自の支援策は考えていない。

質問 精神障害者が病院退院後、施設に行けないで家で過ごす人の居場所が緊急に必要である。実態調査をし、施設の具体化を図れ。

答弁 りんごの木等で対応。

質問 障害者が安心して利用できる施設の開放を。

答弁 要望に対応したい。

イングリッシュガーデン研究視察に対する補助金の支出について

質問 市と参加者への報告が違っていて補助金支出に問題がある。調査が必要。

答弁 補助金は12名分の交通費等について要綱により団体へ交付した。問題はなく、調査は考えていない。

質問 会から参加者には最初から100万円が不足し、補助金60万円、2社から協賛金40万円を頂き、各種ガーデンやバスの追加料金などに当てたと説明された。市への報告と明らかに違い、問題である。

答弁 補助金は要綱どおり支出され、問題はない。

質問 収入役は支出が法に則し正確と判断したか。

答弁 適正処理であった。

北信総合病院の医師不足解消について

質問 地域の基幹病院の医師不足解消への取り組みは。

答弁 市独自の奨学金制度を研究している。

そのほかの質問

旧マツヤ跡地の取得目的及びまちづくりのあり方について

(注) 「りんごの木」とは、正式名称は「中野市りんごの木共同作業所」と言います。

精神障害者の共同作業所で精神障害者に就労の機会を提供し、作業訓練等を通所の方法で行う施設です。

県道豊田中野線の建設促進について

山岸 國廣

質問 建設促進に向けての今日までの経過と今後の進め方について

答弁 千曲川によって隔てられた中野地域と豊田地域を結ぶ道路であり、本市の発展に無くてはならない道

路と位置付けている。

広域観光道路として整備されるべく期成同盟会を立ち上げ活動している。

県の評価状況は、必要性、緊急度性等から整備効果は高く事前評価の順位付けは

Aランクである。

全体計画は国道292号線の間、延長約千八百メートル幅員は十メートルと聞いている。

建設促進の課題は、公共事業費の抑制から新規事業が採択されにくくなっていることが考えられる。

全国疎水サミットの開催について

質問 八ヶ郷用水の全国疎水百選認定の評価と全国疎水サミットの開催について

答弁 疎水百選に認定されたことは大変意義深く喜ばしいことである。

全国疎水サミットの開催

については疎水百選を主催した国、または事務局を担当した全国土地改良事業団体連合会の主催により実施できたらいと考えており、機会を見て県や長野県土地改良事業団体連合会を通じて国等に提案して参りたい。

教育基本法「改正」について

野口美鈴

質問 なぜ、今、教育基本法の「改正」が必要なのか。戦後初の重大な事であるが、市教委として論議されたか。今日の教育の諸問題が現教育基本法の影響と考えるか。

答弁 すべての教育の根本法となるもので国で論議されている。市教委としては「改正」について論議はしていない。教育をめぐる諸問題について教育基本法にその判断価値を求めるのは適当ではないと考える。

質問 特定の価値観（愛国心）の明記は、過去の軍国主義教育の過ちに通じる憲法19条の内心の自由の侵害

になるのではないかと。
答弁 改正案を見る限り憲法を侵害するものではない。
質問 法律化されれば、今起きている東京の君が代強制問題や福岡の通知票で愛国心を評価するという問題が起きるのではないかと。
答弁 本市では現在行っていないが、法律化されれば従い守るべきものである。
質問 国連から競争教育への勧告が2度されたにもかかわらず、競争をあおる全国学力テストの実施が改正案に盛り込まれたがどうか。
答弁 日本の教育システムがあまりに競争的なために

子どもたちが強いストレスを感じ、からだや精神の健康に悪影響を与えていることが国連から指摘され適切な措置をとるよう勧告されたが、この学力調査が勧告に触れるとは考えていない。
質問 フィンランドは日本の教育基本法を手本にして競争教育をやめ、子ども達は生き生き学び教師もゆとり教えながら学力世界一となった。手本とされた一人ひとりを大事にする現教育基本法に戻る教育の実現こそ求められている。市教委としてどう考えるか。
答弁 教育基本法は国が決め県に從っていくので市教委として答える立場にない。
質問 教育の誤りから子ども

も達を戦場に送ってしまった深い反省から戦後教育は始まった。過ちを繰り返さないためにも論議すべきだ。
答弁 国民的論議の深まる事を願い、推移に重大な関心をもつて勉強していく。
高校改革プランの「実施計画」について
質問 無理な19年度実施はすべきでないがどうか。
答弁 県教委が進めるスケジュール、限られた時間の中で最大限協力していく。

明をし、値上げと氏名記入はすべきでないがどうか。
答弁 従来手法とは逆に、議会決定前の秋ごろ、全区住民へ方針の説明を行う。
 そのほかの質問
登下校の子ども達の安全対策について
農業用使用済みプラスチック処理費用の助成について
カイガラムシの落葉被害について
市議会を傍聴しませんか
 本会議は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。市政を知る良い機会です。みなさん議会の傍聴にお出かけください。
 なお、日程は議事事務局へお問い合わせください。市のホームページにも日程等や市政一般質問の状況を掲載しております。
 次の市議会定例会は、9月です。

市の花について

湯本隆英

質問 制定の時期はいつか。
答弁 中野市総合計画の策定に当り、市民意識調査の結果も尊重、決定したい。市の花のみではなく、鳥、木、また、市民憲章、市民歌、各種宣言の制定もあわせ、公募委員も含めた制定

懇話会的なものを秋までには立ち上げ、協議し、市制施行の節目の記念事業の一つとして位置付け、制定をしていくことが適当。
質問 市制施行何周年か。
答弁 五年、十年、三年。
質問 市民意識調査結果は、

答弁 市の花に関しては、バラが58・7%、しゃくやく17%、桜14・9%である。
質問 市の鳥は、チヨウゲンボウ83%。市の木は、りんご65%。もみじ23%。調査結果が、明らかなものから、制定していく方法は。
答弁 市制施行記念事業で、



市議会を傍聴しませんか

本会議は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。市政を知る良い機会です。みなさん議会の傍聴にお出かけください。

なお、日程は議事事務局へお問い合わせください。市のホームページにも日程等や市政一般質問の状況を掲載しております。

次の市議会定例会は、9月です。

学校給食センターの民間委託について

高木尚史

質問 給食センターの調理部門を民間委託する要因は何か。
答弁 人件費の縮減に結びつくことと見込んでいます。

質問 国の食育推進基本計画では、単独調理方式について周知・普及を図る」としており、矛盾しないか。
答弁 国の合理化通知に基づき、プロポーザル方式で12月末には業者を選定して来年四月から北部と豊田学校給食センターを、南部給食センター

は竣工時から民間委託したい。
質問 委託によって、給食

費はどうなるか。
答弁 改定は考えていない。

質問 正規・嘱託・臨時職員の処遇はどうなるのか。
答弁 正規11人は職種に依じた職員配置を考えている。

嘱託10人・臨時17人については、委託業者の雇用計画等により希望者の意向を反映できるよう調整したい。

中野市行政改革大綱について

質問 行政改革大綱実行計

画は117項目の改革を提示しているが、財政効果と市民生活への影響はどうか。
答弁 事務事業の見直し等の改革を進めることによりこの中で、今後財政効果や市民生活への影響を具体的に示していく。

質問 市民の合意を図っていくことが大切であり、具体的な取り組みはどうか。
答弁 六月下旬から市内11か所で市民懇談会を開催して説明し、理解を頂きたい。

保育園整備計画について

質問 保育園の老朽化と少

子化により、改築と統廃合が言われているが、整備計画の策定手順はどうか。
答弁 効率的な組織運営と保育サービスについて検討する14人構成の保育所あり方検討懇話会を設置し、議論をお願いして年度内に提言を頂き、新年度の早い時期に、市民の理解を得て整備計画を策定したい。

質問 少子化の中で、整備計画と民間保育園・幼稚園との関連性はどうか。
答弁 民間の設置者と調整を図ると共に、保護者の利便性も考慮して検討したい。

中野市差別撤廃・人権擁護推進総合計画について

質問 市民人権意識調査・実態調査の結果を総合計画にどう反映させていくのか。
答弁 調査の結果を踏まえて、教育啓発事業の充実を計画に反映していきたい。

総務文教委員会報告

条例案4件、予算案2件、事件案1件、陳情4件を、5日、15日に審査しました。主なものは、条例案では、「行政手続法」の一部改正に伴う中野市行政手続条例の一部を改正する条例案については、ほかの条例案3件と同様いずれも原案どおり可決されました。

予算案では、一般会計補正予算で、千五百六万一千円を増額し、予算総額を百

六十四億四千五百五十一万

八千円とするもので、歳入については、国庫支出金では、住宅・建築物耐震改修等補助金、遺跡発掘調査委託金など二百五十三万六千

円を増額し、県支出金では信州ルネッサンス革命推進事業支援金、通称コモンスズ支援金等で千三百六十一万円を増額するものであり、歳出については、議会費、

総務費、消防費及び教育費

については、人事異動、新給与制度移行、給与を減額する特例措置等による人件費の減額と、総務費では総務管理費で柳沢生活センターの公会堂建設補助金五十

万四千円の増額、基金積立金で市の将来の安定的な財政運営に資するため、財政

調整基金へ九千三十二万八千円の積立金の増額であり、教育費では小学校費の学校管理費で三十人規模学級を編成するための県協力負担

金二百二十九万円の増額、社会教育費の文化財保護費

で柳沢築堤事業に伴う、柳沢遺跡の埋蔵文化財発掘調査事業費百二十二万円を増額するものであり、中野市情報通信施設事業特別会計補正予算案と同様いずれも原案どおり可決されました。

事件案では、市立図書館の情報システム機器の更新と、更新に併せて新たに北部、西部の各分館にハンデーター

ミナルを、豊田分館に情報端末を設置し、オンライン化を進めていくものであり、原案どおり可決されました。

陳情では、教育基本法の

改定について慎重審議を求め「意見書」の採択を求め、陳情について及び、「高校改革プラン」「実施計画」で地域の合意のない部分を撤回し、学校現場に十分検討期間を保障できない平成19年度実施を見送ることを求める意見書」採択を求める陳情については、賛成少数で不採択となり、「非核・平和自治体宣言」実現に関する陳情及び地方公務員採用に関する陳情の2件については、それぞれ趣旨理解できるとなりました。

民生環境委員会報告

予算案5件、陳情1件を、15日に審査しました。

主なものは、予算案では、平成17年度収入として見込んでいた国庫支出金の一部が平成18年度へ繰り延べとなり、平成17年度会計に不足を生じたため、この不足額の平成18年度会計繰上充用について専決処分をした平成18年度中野市老人保健医療事業特別会計補正予算については、原案どおり承認されました。

一般会計補正予算は、人事異動、新給与と制度移行、

予算案4件を、15日に審査しました。

主なものは、一般会計補正予算で、人事異動、新給与と制度移行、給与を減額する特例措置等による人件費の減額のほか、農林水産業費では農業費で農家台帳のGISシステムを本庁及び支所等で使用するための接続通信料五十一万八千円の増額、耕種園芸費で県のコ

給与を減額する特例措置等による人件費の減額のほか、民生費では社会福祉費で障害者自立支援法が施行されたことにより、支援費制度から給付費制度への移行に伴う委託料、補助金、扶助費の組替え、福祉ふれあいセンターエアコン設置工事費等で、二百一十萬円の増額、支給対象者の増加に伴う福祉医療費給付費四百五十一萬円の増額、中野広域シルバー人材センターの会員等の増加に伴い、国の補助額がアップしたため、これに

モンズ支援金の事業採択に伴う財源組替え、農地費でコモンズ支援金の事業採択に伴い、農道及び水路補修用として原材料費にそれぞれ五百萬円、百万円の増額、林業費で雪害に伴う柳沢区滝ノ沢地籍の林内作業所の補修工事費八十九千円の増額であり、土木費では道路橋梁費で雪害に伴うガードレール等の補修及び工事

連動して二百四十七萬五千円の増額であり、衛生費では保健衛生費で中野保健センター風除室・看板等の整備で六百四十五萬円を増額するものであり、中野市国民健康保険事業特別会計補正予算案、中野市介護保険事業特別会計補正予算案及び中野市社会就労センター事業特別会計補正予算案と同様いずれも原案どおり可決されました。

陳情では、無年金定住外国人の救済処置に関する陳情については、趣旨理解できるとなりました。

費に三百萬円の増額、都市計画費では雪害に伴う文化公園創造館の屋根修繕に十六萬二千円の増額、コモンズ支援金の事業採択に伴う財源組替え、簡易耐震診断委託料百五十萬円を増額するものであり、下水道事業特別会計補正予算案、農業集落排水事業特別会計補正予算案及び水道事業会計補正予算案と同様それぞれ原案どおり可決されました。

意見書

可決された意見書

(関係行政庁に提出)

核兵器廃絶国際協定実現を国連とすべての国に呼びかける意見書

被爆60年の昨年、広島市主催の平和記念式典において、広島市長は、「核兵器廃絶と世界平和実現のため、ひたすら努力し続けた被爆者の志を受け継ぎ、私たち自身が果たすべき責任に目覚め、行動に移す決意をする、継承と目覚め、決意の刻である」と訴えております。

核兵器のない平和な世界を求め、中野市議会は、緊急な課題として、核兵器全面禁止・廃絶の国際協定実現に向けた協議を速やかに開始するよう日本政府が国連と核保有国をはじめとする全ての国に対し、呼びかけることを求めるものである。

我が国に定住している外国人は、地方社会の一員として、納税義務を果たすとともに、社会、経済、文化等のあらゆる分野で地域社会の発展に寄与しているところである。

また、我が国の国際化の進展に伴い、定住外国人はますます増加する傾向にあり、地域における役割も重要となってきた。

しかしながら、現状においては、定住外国人が地域住民として、日常生活にかかわりの深い地方の政治に参加する地方参政権が認められない状況にある。

よって、政府におかれましては、定住外国人に係る地方参政権の確立について認識を深め、積極的に取り組まれるよう要望する。

地方交付税制度を堅持し総額確保を求める意見書

地方財政を縮小する「三位一体の改革」の3年間で、3兆円の税源移譲が実現されたものの地方交付税は5兆円余も削減された。この結果、大多数の地方自治体

定住外国人の地方参政権の確立に関する意見書

定住外国人の地方参政権の確立に関する意見書

で、厳しい財政運営を強い
られている。

ところが政府は、今年度
の「骨太の方針」の策定に
向け、地方交付税の新たな
見直し、削減を検討してい
ることが報道されている。
また総務大臣は、来年度か
ら、人口と面積を基準に配
分する「新型交付税」の
導入計画を明らかにしてい
る。これは地方交付税の財
源保障を歪め、地域間格差
を広げるとの懸念がある。

地方交付税は、国が地方
に代わって徴収する「地方税」
としての性格を有し、地方
公共団体固有の財源である。
また、地方税に次ぐ重要な
財源であり、地方交付税総
額の一方的な削減が実施さ
れるならば、地方自治の根
幹を揺るがし、住民福祉の
増進を図り、地域の行政
需要に対応する上で、重大
な障害になることは必至で
ある。

よって、中野市議会は、
政府に対して左記事項の実
現を強く求めるものである。

記

1 地方公共団体の行財政
運営に責任を負うため、
地方交付税制度の財源保
障、財源調整の二つの機
能を堅持し、その充実を

図ること。

2 2007年度の地方交
付税及び一般財源の所要
総額を確実に確保するこ
と。

3 税源移譲に伴って、課
税客体の乏しい地方公共
団体が財源不足に陥らな
いように、地方交付税に
よる適切な措置を講ずる
こと。

千曲川堤防未整備地区 の早期解消・財源の大 幅増額を求める意見書

本市（旧中野市と旧豊田
村が合併）を縦断する千曲
川は、平常時は産業の発展
などに貢献していますが、
集中豪雨などでこれまでに
度重なる甚大な被害を家屋
や農作物などに引き起こし
ており、住民は災害から人
身や家屋を守り安心して生
活できる郷土を強く切望し
ている。

関係行政庁でもこれまで
に、堤防未整備地区の解消
のため予算計上など努力さ
れていますが、2005年
度末の千曲川整備状況は、
堤防整備必要延長230kmにお
ける完成率は51%に対し、
本市の場合、堤防整備必要

延長約14、142mに対
し、完成堤防整備済延長1、
044m率にして7.4%であ
り、その遅れは著しいもの
となっている。

今年の豪雪や一昨年の台
風23号など、度重なる異常
気象によると考えられる災
害の発生は、梅雨や台風シ
ーズを前に堤防未整備地
区の住民に強い恐怖感を抱
かせており、繰り返し返され
る災害から解放され、安心し
て生活できる郷土が一刻も
早くできることを強く願っ
ている。

よって、中野市議会は、
こうした地域住民の切なる
願いにこたえるため、管内千
曲川堤防未整備地区の早急
な解消に向け、関係行政庁
に対し、左記事項を一日も
早く実現していただくこと
を強く求めるものである。

記

1 千曲川堤防未整備地区
（中野市）の早期解消を
図るため、未整備の著し
い遅れに対し、大幅な財
源措置を早急に講ずるな
ど最善を尽くすこと。

病院の医師不足解消を 求める意見書

今、地方における医師不
足は深刻になっていく。既
存の内科、産婦人科等が縮
小・閉鎖され、その結果、
夜間における救急医療にも
支障をきたしかねない状況
にある。そのため、地方に
おいて若い夫婦にとって出
産の不安、また、高齢者を
始め住民にとっては自らの
病気や将来に不安がひろが
り、かかりつけの病院から
移転を余儀なくされており、
関係自治体においてもこう
した問題に伴う住民の不安
にこたえるため、苦慮してい
る。

その主要な要因として、
診療報酬引下げによる病院
の不採算部門閉鎖や労働条
件の悪化、臨床研修制度の
義務化に伴う大学医局の医
師派遣機能の喪失などが指
摘されている。

すべての国民が地域に関
係なく、医療の必要なとき
にはいつでも安心して医療
を受けられることは、国民
の最低限の願いである。

よって、中野市議会は、
こうした地域住民の不安を
解消し、一刻も早く安心し
て、生活できる地域をつく
るため、左記事項を関係行
政庁に強く要望するもので
ある。

記

1 地方における医師不足
解消に関係行政庁は大学
や病院などの実態を調査
し、効果的手段を講ずる
こと。

2 医師不足につながる医
療制度を見直し、改善を
図ること。

WTO農業交渉日本提 案実現を求める意見書

21世紀の食料・農業の方
向を決めるWTO農業交渉
は、本年12月末の最終合意
に向けて、その最大の山場
を迎えている。

情勢は、主要国間の対立
が解けず、昨年末の香港閣
僚会議で決めた「4月末の
モダリティ確立」が断念さ
れ、以降、集中的な交渉が
継続されており、その交渉
過程において、各国の対立
がさらに深まるのか、交渉
がどのような方向で前進す
るのか予断を許さない状況
にある。

特に、アメリカやブラジ
ル（G20）などの国が、「上
限関税の導入」、また、「重
要品目の数の極端な絞込
み」、さらには、「大幅な関
税割当数量の拡大」を求め

■ 陳 情

ており、交渉結果によつては、稲作など国内農業に深刻な影響を与えらるるともに新たな基本計画の大幅な見直しが見込まれる。
よつて、中野市議会は、政府に対し、米国・G20などの圧力に決して屈することなく、一歩も引かない強い姿勢で交渉に臨み、左記事項の実現を強く要望する。

記

- 1 上限関税の導入は、品目ごとの異なる事情を無視し、わが国の主要農産物に壊滅的な打撃を与えるものであり、一般品目、重要品目ともに導入を断固阻止すること。
- 2 G10諸国など食料純輸入国の実態を踏まえた十分な数の重要品目を確保すること。
- 3 関税割当数量は、関税削減との組み合わせにより、品目ごとの事情に応じて対応可能なスライド方式とし、将来展望が可能な国境措置を確保すること。
- 4 特別セーフガードの堅持など、食料輸入国の主張が非貿易的関心事項への配慮としてルール化されること。

■ 陳 情

陳情第2号 「高校改革プラン」実施計画」で地域の合意のない部分を撤回し、学校現場に十分検討期間を保障できない平成19年度実施を見送ることを求める意見書」採択を求める陳情

陳情者 長野県高等学校教職員組合

執行委員長 高村 裕
(長野市東町593番地)

陳情第3号 「教育基本法の改定について慎重審議を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者 長野県高等学校教職員組合

執行委員長 高村 裕
(長野市東町593番地)

陳情第4号 「非核・平和自治体宣言」実現に関する陳情

陳情者 非核の政府を求める長野県民の会

世話人代表 望月峻成
外1団体
(長野市旭町1098番地)

陳情第5号 地方公務員

採用に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

長野県長野支部
支団長 白 上基
(長野市東鶴賀1536番地)

陳情第6号 無年金定住外国人の救済処置に関する陳情

陳情者 在日本大韓国民団

5月臨時会

会 期 5月1日 1日間

議案件数及び議決内容

条例案 4件 承認

・中野市市税条例の一部を改正する条例の専決処分

の報告について

・中野市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について

・中野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告

について

・中野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について

予算案 1件 可決

・平成18年度中野市一般会計補正予算(第1号)

人事案 5件 選挙

・議長

・副議長

・北信広域連合議会議員

・北信保健衛生施設組合議会議員

・岳南広域消防組合議会議員

3件 同意

・中野市教育委員会委員

・監査委員

・総務文教委員の辞任

4件 選任

・常任委員

・議会運営委員

・高速交通対策特別委員

あとがき

新市誕生後1年を経過いたしました。6月議会は、改選後、初の定例会であり、一般質問では7人の議員が登壇いたしました。少子高齢化の進む中、私たちの中野市も大きく変わろうとしています。市民の代表として、市政に真摯に取り組んでまいります。市民の皆様のご意見やご要望をお寄せください。なお、7月中旬の豪雨による河川の増水により、住宅等の床上、床下浸水、又農産物に甚大な被害が発生しました。被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。

第2代議会だより編集委員名簿

(順不同)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 湯本 隆英 |
| 副委員長 | 丸山 栄一 |
| 委員 | 町田 博文 |
| 委員 | 小泉 俊一 |
| 委員 | 竹内卯太郎 |
| 委員 | 中島 毅 |
| 委員 | 西澤 忠和 |
| 委員 | 金子 芳郎 |
| 委員 | 野口 美鈴 |
| 委員 | 高木 尚史 |